

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	安全計画小委員会		主 査 名：林 広明 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画本委員会 (計画基礎運営委員会)		委員長名：松村秀一 主 査 名：大野隆造
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	設置目的：建築の新しい形態や使われ方、また関連技術の進歩にともなって発生する危険要因を抽出し、それに対応した安全計画のあり方を提案する 活動計画：テーマ「建築防災計画を再考する」 2010 年度：建築物の避難階段配置、避難経路計画について望ましくないと感じる建築防災計画上の要件を抽出する。 2011 年度：抽出された点の中からポイントを絞って安全計画上配慮すべきことを提案する。活動成果をとりまとめ、シンポジウムを開催する。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：あり(1 名) 林 広明(大成建設)， 土屋伸一(明野設備研究所)， 水落秀木(清水建設)， 掛川秀史(清水建設)， 村井裕樹(広島工業大学)， 八木真爾(佐藤総合計画)， 北嶋秀明(ETRA)， 桑名秀明(鹿島建設)， 吉野攝津子(大林組)， 古川容子(日本建築センター)， 宮崎淳(日本設計)， 山本昌和(鉄道総合技術研究所)， 以上 12 名		
設置 WG (WG 名：目的)			
2010 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/keikakusub/s6/	

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 小委員会を 8 回開催(2011 年 1 月時点)し、避難階段の配置、避難経路計画について望ましくないと感じる建築防災計画上の要件を抽出した。次年度の活動の方向性が概ね定まり、当初の目的を達成できた。 2. 第 20 回安全計画シンポジウム(2010.2.4)の記録を作成し、HP 上で公開した。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会 HP の定期的な更新 .

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。